

(4) 鳥坂神社 (とりさかじんじゃ、とさかじんじゃ)

旧村社 延喜式内社

住 所：518-1404 三重県伊賀市甲野1427

TEL：0595-46-1523

主祭神：天照大御神 (大日靈貴命)

祭 神：武内宿禰、愛鬘命、『伊水溫故』下照姫、彌都波能賣命、健速須佐之男命、彌五郎、大山祇神、木花咲耶姫命、速玉之男命、大山咋神



鳥居と手水舎



拝殿と狛犬



リンボク

赤い欄干の橋を渡り、さらに水路に架かった短い石橋を渡ると右手に手水舎がある。神明造の石鳥居をくぐり、うっそうとした木々に囲まれた参道を歩くと少し高まったところに平入り瓦葺きの拝殿が見える。そこへ登る階段の両手前には右側に左前足で玉を押さえた阿形の狛犬と左側には子狛を右手で押さえた吽形の狛犬が睨んでいる。本殿は平入り流造で、神饌所もある。拝殿左手にはリンボクの古木があり、ツクバネガシも多い、その他スギ、ヒノキ、サカキ、マンリョウ、モミ、ヒサカキ、モチツツジ、ヒイラギ、ネズミモチ、モミジ、ヤブツバキ、ウラジロガシ、アセビ、イヌマキ、アラカシ、カナメモチ、アカマツ、ソヨゴなどがみられる。

創祀年代は貞和2年(1346)で往古の社地はここより東約2kmの鳥坂山の麓にあった。主祭神大日靈命は生産神であり、武内宿禰は村民祖神、愛鬘命は昔三津村源三郎の祖先がこの地を開拓したとき当地に合祀されたものである。天正9年(1581)の第2回目の天正伊賀の乱で織田勢の伊賀攻に兵火で焼失し現地に遷され、明治4年7月に村社となっている。宝物としては社号額面軸がある。例大祭は4月15日に行われている。